

事業所名 グループホームこすもす

作成日： 平成 25 年 6 月 21 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	虐待と拘束について、研修会などを開催するなどをして利用者の立場に立った支援となるように努めていますが、“病氣”によりインシュリン注射を毎日受けられている利用者様が、経口不可により経鼻栄養チューブをいれて栄養摂取されています。低血糖症状を起こされたり、何度もチューブを自己抜去されその都度医院を受診し、レントゲンの透視下でチューブの位置を確認しながら再挿入の処置を繰り返される為、関係者協議のうえミトンを装着されています。	なるべく早い時期に利用者の負担軽減につながる策を講じることが出来るように取り組む。	①職員がそばに付き添ってミトンを外す時間を決め、少しずつ長くしていきます。 ②嚥下訓練を行い、少しずつ経口摂取を進めていく。 ③家族様にも面会時などに、ミトンを外して過ごすことが出来るように、協力を仰ぎます。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。